

静岡大学LGBTサークル grandioseの取り組みについて

静岡大学のサークル『grandiose（グランディオーゼ）』は、静岡大学静岡キャンパスの学生を中心に2015年春に発足しました。2024年6月、サークルの学生たちが中心となって、同性カップルのためのパンフレット「LGBTQフレンドリー企業一覧（静岡おまち）ウェディング編」を制作しました。このプロジェクトがどのように立ち上がり、実現に至ったのか、サークルの学生たちに聞きました。

grandiose
メンバー



智也さん



はるなさん



もかさん



パンフレット「LGBTQ フレンドリー企業一覧（静岡おまち）ウェディング編」

“対話”を重視した サークル活動

サークルのLINEグループのメンバーは、LGBTQ+である人・そうでない人、在学生・卒業生も含めて50人くらいいますが、実際に活動しているのは10人程度です。普段は、ランチミーティングやオンライン勉強会を行っています。

サークルでは、実名ではなく自分と呼ばれたい名前を使います。セクシュアリティもそうですが、その人身がオープンにしていること以外は踏み込まないという、その場のルールがあります。

勉強会で映画鑑賞をしたときは、鑑賞後に皆で感想を共有しました。場面ごとに感じたことが、人によって全然違うなという発見がありました。いろいろな考えが飛び交って、とても白熱しましたね。“対話”がこのサークルのメイン活動と言えるかもしれません。対話を通して、いろいろな考えを知る、ということをお大事にしています。

当事者が安心して店を利用 するためのパンフレットづくり

パンフレットを作るようになったきっかけは、同性パートナーがいて、パートナーシップ宣誓制度（※1）を利用しているサークルの卒業生の話です。「パートナーと指輪を作りたい、ウェディングパーティーをしたい」と思っても、店に予約の電話をするのに勇気がいる。同性カップルに理解のある店を見つけるための情報源が限られている」と聞きました。調べてみると、大学がある静岡市にはそのような情報を知る手立てがないことが分かりました。自分たちにも何かできることはないかと話し合い、静岡市内で同性カップルを歓迎してくれるウェディング関係の店のパンフレット作成に取り組むことになりました。

とはいえ、学生だけではどこから手をつけたらいいのかわからなかったのので、サークルのアドバイザーの先生に相談しました。そのほかに、地域の企業とつながりのある先生にもアドバイザーとして加わってもらい、先生から紹介された店を二軒二軒訪問して、パンフレット掲載の協力をお願いしました。

パンフレット作成の話が出たのは2024年の年明け頃で、6月のプ

ライド月間(※2)に間に合わせたい
と思いましたが。とにかく時間がない中
でしたが、先生方をはじめとした周
りの方々に助けてもらい、完成させる
ことができました。

パンフレットのロゴは、(LGBTQ
+のシンボルカラーである)6色レイ
ンボーと富士山のデザインにしまし
た。ロゴに描かれている3人の人物が、
カップルと、その2人を応援している
人にも見えて気に入っています。パン
フレットに掲載した店の扉に貼るロ
ゴのステッカーも作成しました。

パンフレットは静岡県男女共同参
画センターあざれあなど、公共施設
で配布しています。ほかにも駅や学校
など、気軽に手に取れるような場所
に置いてもらえたら嬉しいですね。静
岡市役所でも、パートナーシップを宣
誓した人たちに配布してくれること
になっています。

パンフレット作成のきつかけになっ
た卒業生は本当に喜んでくれまし
た。パンフレットがもつと必要な人に
届くようになったらいいと思います。

これから活動の輪を広げて

サークルとして初めての試みだっ
たため、パンフレット作成をしていく

中で、(自分たちの活動に対して)否
定的な意見を言う人もいるかな、と
心配していました。でも実際に店の
人と話してみると、思った以上に協
力的な声が多かったです。

既に同性カップルに対して取り組
みをしているという店もありました。
一方で、「同性カップルが店を利用す
る際にハードルを感じている、という
ことを初めて知った」という反応があ
りました。接客をする従業員向けの
説明会や研修をしてほしいという要
望もあり、サークルでもその必要性
を感じました。

無意識に傷つけてしまう言葉を
使ってしまった、差別的表現がある
ことを知らなかったりすることは仕
方がないと思っています。だからこそ、
このパンフレットを通して、いろいろ
人に、今の社会のままではLGBTQ
+当事者が日常生活を送るうえ
で悩んだり困ったりすることがたく
さんあるんだ、ということを知って
もらいたいです。

ここで活動を終わらせないで、ま
ずはできる範囲でサークルの活動を続
ける。その活動の輪がどんどん広が
っていくことで、理解者や協力者も増
えて、最終的には差別や偏見のない
誰もが生きやすい社会になればいい
な、と思います。

※1

県内では、静岡県、静岡市、
浜松市、富士市、湖西市
が同制度を導入している
(2024年8月現在)。静
岡県では同制度を次のと
おり定めている。「お互い
を人生のパートナーとし
て認め合った二人が協力
して共同生活を行うこと
を宣誓し、その宣誓書を
受領したことを自治体が
証明する制度。本制度は、
法律上の婚姻とは異なり、
法的な効力(相続、税金
の控除等)が生じるもの
ではなく、婚姻が認めら
れていない同性カップル
や、さまざまな事情によ
り婚姻の届出をしない、
あるいはできないカップ
ルの気持ちを尊重し、カ
ップルが抱える生きづら
さや困りごとが少しでも
解消され、誰もが人生の
パートナーとして安心して
暮らせる環境づくりを目
指すもの」

※2

毎年6月に世界各地でL
GBTQ+の権利を啓発
するための活動が行われ
る期間。1969年6月
アメリカで起きたストー
ンウォール事件が由来と
されている。

あとがき

人の意識や社会を変えていく
には、企業努力だけではハード
ルが高いという事実を実感した。
LGBTQ+の人たちを取り巻く困
難は、彼らだけの問題ではない。
社会側から、ギャップを埋めるた
めの取り組みをしていかなければ
ならないだろう。従業員への指導
の徹底や、変化していく社会に合
わせての意識改革など、前向きに
取り組んでいる企業にこれからも
注視していきたい。大学生が取り
組んだこのプロジェクトをきっか
けに、誰もが生きやすい社会につ
いて考えていきたいと思う。

サークルアドバイザーのコメント

松尾由希子さん

(愛知大学 文学部人文社会学科教授)

サークルを立ち上げた2015年当初から、学生への助言を続け
ています。これまでは対面の活動が主でしたが、コロナ禍を経てオ
ンラインへの活動が増えていき、それが全国に散らばったサーク
ル卒業生と在校生がつながる良い機会となりました。在校生は卒
業後の“ロールモデル”を知ること、社会に出てからの自分の人
生の見通しができ、卒業生は新たな居場所ができたと感じている
ようです。

一般的に大学のLGBTQサークルは、当事者が卒業したら自然
消滅してしまうことが多いのですが、このサークルは来年で活動
10年目を迎えます。今回のパンフレット作成でもこれまで培って
きた「人と人のつながり」が成果となったのだと思います。これ
からもLGBTQ理解促進のために前向きに活動していく学生をサ
ポートしていきたいと思っています。

あざれあ事業・施設情報

あざれあや静岡県主催の事業、施設情報は
あざれあナビで随時掲載中!



1 女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～11月25日

パートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、克服すべき重要な課題です。

この運動をきっかけに、女性に対する暴力をなくし、女性の人権が尊重される社会づくりを進めましょう。

あざれあでは、パープルライトアップ、啓発掲示、メッセージキルト展示を実施します。



2 人権週間 12月10日の人権デーを含む1週間 (12月4日～12月10日)

女性蔑視や性的少数者への偏見、いじめや虐待の被害にあうことも、不当な差別を受ける外国人、インターネットでの誹謗中傷、企業等での過労死やハラスメントなど、あらゆる「人権」が脅かされています。沢山人権が尊重されるよう、「人権週間」を通して理解を深めてください。

あざれあでは人権週間に合わせ、各種相談窓口の御案内(ポスター、リーフレット等)や啓発資料を展示します。



場所はいずれも静岡県男女共同参画センターあざれあ(静岡市駿河区馬淵1-17-1)
詳細はWEBサイト「あざれあナビ」を御確認ください。

あざれあ貸会議室の御案内

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」には、大小ホールをはじめ大小会議室、音楽室、茶室、調理や体操などもできる実習室など、さまざまな有料の貸施設があります。

JR静岡駅から徒歩9分と近く、県内各地から参加のある催しに最適です。また、大ホールと全会議室では、無料の「インターネット接続サービス」を御提供しています。

お問い合わせはお気軽に 054-255-8440 (受付窓口) まで



あざれあ図書室にあるおすすめの本を紹介します！



『三淵嘉子と家庭裁判所』

(清水聡 編著 日本評論社 2023年)

連続テレビ小説「虎に翼」のモデル三淵嘉子さん。女性の社会進出が困難な時代に、女性初の弁護士・判事・裁判所長となり、法曹界で活躍したその生きざまと法律家としての功績を知ることができます。「虎に翼」の参考書としておすすめです。



『定年前：50歳から始める「定活」』

(大江英樹 朝日新聞出版 2019年)

「定年になったらどうすればいいのだろう？」と不安に感じる人は多いはず。でも、定年前に行動しておけば、そんな不安もなくなります。働き方・お金・住まい・人間関係など、50歳から準備しておきたい「定年活動」を解説します。



『教師だから知っておきたい LGBT入門：すべての子どもたちの味方になるために』

(遠藤まめた ほんの森出版 2022年)

多様性を尊重するためには、これまでの「当たり前」とされてきたルールを見直して新しいルールを考える知恵が必要です。LGBTやそうかもしれない子どもたちに寄り添いたいと考えている先生が気軽に読むことのできる1冊です。

利用案内

貸出：図書・雑誌10冊、ビデオ・DVD4本(3週間)

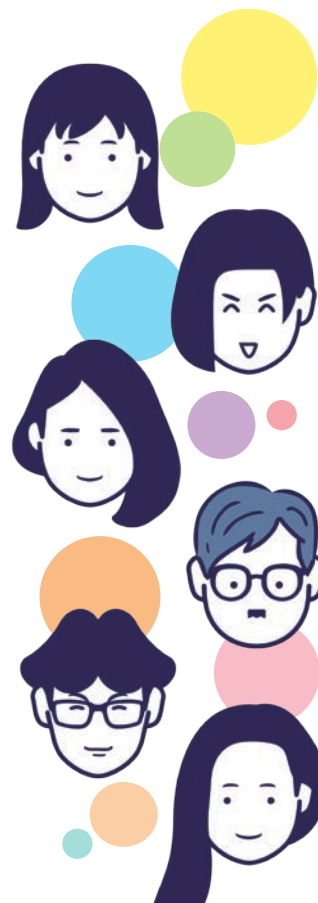
※貸出カードが必要です。現住所、生年月日を確認できる本人確認書類をお持ちのうえ、カウンターにてお申込みください。

開室時間：平日9:00～18:00、土日祝 9:00～17:00 休室日：第1・3・5日曜日、図書整理日、年末年始
TEL:054-255-8763 FAX:054-255-8759

県民編集員の

編集後記

- ◆ 静岡に引っ越してきて1年半。地域で活動をされている方の貴重なお話を聞いて、とてもいい経験になりました。取材を通して共感した思いを、こうして言語化し、皆さまに届けられるのが嬉しいです！
- ◆ 頭の中を一生懸命言語化し、企画に、取材に、記事作成。慣れないどころかやったことないことばかりで本当に大変でしたが、こりかたまっていた価値観が一気に広がっていく経験はとても爽快でした。挑戦して良かった！
- ◆ 初めて明治民法や家父長制の存在を知ったとき、それまで感じてきたモヤモヤにつながって、妙に納得した覚えがあります。人々の生きてきた歴史やその価値観を否定しないよう気をつけながら、自分自身の意識をアップデートしていきたいです。
- ◆ 何の気なしに手にした編集員募集のチラシから、新しい挑戦が始まりました。男女共同参画はいろいろなことに関係してくるので、必然的に視野を広げざるを得ません。これから、どういうふうに広がっていくのが楽しみでもあります。
- ◆ 生きるって何だろう、働くってなんだろうと考える日々です。そんな中で僕は、話を聴くことが大好きだと気づきました。やりたいことやできることって人それぞれだと思ったり、個性や才能も違うからこそ、お互いに活かし合えたら楽しそうです。
- ◆ 電車に乗って会議に参加するというだけでちょっと新鮮な経験で、意見を交わすことや、ほかの人の考えを聞くことは、とても勉強になることが多く、ひとりではできない有意義な時間を過ごせていると感じています。



あざれあ女性相談



女性が抱える様々な悩みについて、
女性相談員が対応します。

054-272-7879

月・火・木・金 9:00～16:00
水曜日 14:00～20:00
第2土曜日 13:00～18:00

※いずれも、祝日・8/13～15、年末年始を除く
※混み合う場合がございます。時間をあけておかけ直してください。

DV その他暴力に関する相談(予約制面接相談)

月・木 10:00～15:00
水曜日 14:00～19:00

※まずは電話相談におかけください

あざれあ 男性電話相談



生き方・家族・仕事・健康等の
悩みについて、
男性相談員が対応します。

054-272-7880

毎月第1・3土曜日 13:00～17:00

※つながらない場合は、少し時間を置いて
かけ直してください。
※第1・3土曜日が8/13～15、年末年始の場合、
次週の土曜日に実施します。

ふじのくに LGBT電話相談



性のあり方に関する悩みや
困りごとについて、御本人のほか、
家族、職場や学校関係者も相談できます。
専門相談員による相談です。
安心してお電話ください。

0120-279-585

第1火曜日、第3土曜日 18:00～22:00

「しずおか女性相談チャット」 開設しました!



静岡県男女共同参画課では、
チャットによる相談窓口
「しずおか女性相談チャット」を開設しました。
専門の女性の相談員が話を伺いますので、
安心して御相談ください。

利用対象 静岡県内に居住する方

相談内容 どんなことでも相談できます
(人間関係・生き方・健康・DV等)

相談時間 月曜日～金曜日 14:00～20:00
(祝日、8/13～15、年末年始を除く)

相談料 無料

<https://shizuoka-womansoudan.jp/>



静岡県

ねっとわあく

2024/10/24 Vol.82

「ねっとわあく」は年1～2回発行します。県内の男女共同参画センター、
市町役場、図書館などの公共施設で配布しています。「ねっとわあく」の
バックナンバーは、あざれあ図書室や静岡県男女共同参画ポータル
サイト「あざれあナビ」で閲覧できます。

あざれあナビ <http://www.azarea-navi.jp/>



ねっとわあく
バックナンバー



あざれあナビSNS

発行日/令和6年10月24日
企画・編集・発行/あざれあ交流会議グループ
〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1
TEL/054-250-8147 FAX/054-251-5085
編集員/天草美樹 河合雅子 工藤由佳
湖東朗 玉木良汰 松本朝子
印刷/日興美術株式会社